

2019年8月号 / No.224 / 令和元年7月30日発行



野鳥さが

発行者：宮原明幸 編集者：馬場順一 イラスト：中村さやか

日本野鳥の会佐賀県支部



この春、全国の注目を集めたヘラシギ君！（東よか干潟にて 撮影：加藤芳隆さん）

野鳥さが 224号 主な内容

- 役員会報告-----2ページ
- 事務局からのお知らせ-----3ページ
- 2019年度支部総会報告 -----4ページ
- 各地の観察会報告-----6ページ
- 皆さんからのおたより-----10ページ
- 皆さんからの野鳥&生きもの情報 -----12ページ
- 近隣地区の観察会情報-----14ページ
- 観察会会場までの案内-----15ページ
- 観察会などのお知らせ（2019年8月末～10月） -----16ページ



役員会報告

(事務局: 島田洋)

【日 時】2019年6月2日 & 7月7日

【出席者】6/2: 11名 7/7: 11名

【主な話し合い項目】 (既に終了した案件については割愛したものがありません)

(1) 支部総会での意見や要望

- ① 野鳥の一覧表を作ってほしいとの要望があった。
→→ 観察地点ごとの一覧表を作成しホームページに掲載するようにしていきたい。
- ② 会計の件で一部修正があった。次の支部報に掲載する。

(2) 今後の行事について

- ① 初心者観察会の開催会場は森林公園が集まりやすく、会場としては適切であろう。
- ② 環境フェスタについて・・・今回は不参加とする。

(3) 県外での観察会について

年数回、支部企画で県外への探鳥行を実施していますが、決め事が無く曖昧だった事項に付いて検討し、下記の通りに決まった。

- ① 探鳥のお世話係り(運転手)への謝金は日数や距離には関係無く1名1000円とする。
- ② 個人車の使用は不可、レンタカーを使用し料金(保険料・ガソリン代・有料道路通行料・フェリー代)は頭割り負担とする。
- ③ 宿代・食費(飲酒等嗜好品の一括頭割りは不可)・交通機関、費用は各自持ちとする。
- ④ 他・・・フィールドで煙草を吸う際は、必ず携帯灰皿を使用する。

(4) 観察会のトイレについて

観察会の場所によってはトイレが無い場合がある。観察会の案内にトイレの有無を明示する。

(5) 九州・沖縄ブロック大会について

宮崎県支部主催で2019年10月5日(土)~6日(日)に都城市で開催。
参加申し込みは事務局で一括して行う。参加費(10,000円)は支部で負担。
詳しくは3ページの案内をご覧ください。

(6) その他、今後の観察会等について協議した。





事務局からのお知らせ

◆九州・沖縄ブロック大会のご案内

【日時】2019年10月5日（土）～6日（日）

【場所】宮崎県都城市上町8街区9号「メインホテル」

【日程】10月5日 受付 12:30～13:00

記念講演（1）金御岳のサシバ観察記録

記念講演（2）カンムリウミスズメの調査記録

記念撮影

日本野鳥の会報告

みんなで歌いましょう

意見交換

夕食懇親会 17:30～

10月6日 ホテル発 7:30 貸し切りバス

サシバの観察 8:00～11:30

金御岳発 11:40 ホテル到着後解散

【参加費】10,000円 参加費は佐賀県支部から負担

【参加申し込み】佐賀県支部事務局 島田宛お知らせください

宿泊の方は保険の関係で生年月日もお知らせ下さい

〒849-0934 佐賀市開成1-3-11 島田洋 ☎ 090-2393-1286

smdyuhei@hb.tp1.jp

◆馬場清さん（嬉野市塩田町）に林野庁長官感謝状

第73回愛鳥週間「全国野鳥保護のつどい（環境省、日本鳥類保護連盟主催）」で、新宿区京王プラザホテルに於いて開かれた、令和元年度の野生生物保護功労者表彰で、“林野庁長官感謝状”を当県支部普及部長の馬場清さん（76才・塩田町）が贈呈されました。

馬場さんは1995（平成7）年より愛鳥モデル校を担当し、延べ60校300回以上の永年にわたり、野鳥の学習会や観察会、巣箱や給餌台作り等の指導を行い、野鳥を通じて自然の大切さやすばらしさを児童生徒に伝え、愛鳥思想の普及に取り組んでいます。

2007（平成19）年からは地域のこども達を対象とした「嬉野市の自然と遊ぼう（遊友探検隊）」を立ち上げ、自然の中で野鳥や小動物、水生動植物にふれあい、生き物の命の大切さ、自然環境の重要性について、遊びの中で肌で学ぶ活動もされています。肥前鹿島干潟ラムサール登録地の国指定鳥獣保護区管理員や伊万里市長浜干拓地のツル飛来地での活動や環境保全などの活動にも尽力されています。



以上の功績で感謝状を贈呈されました。

馬場さんは「今まで野鳥に関わり、児童生徒にふれ合ってきた事は生涯忘れないでしょう。こども達がお日様と動植物との遊びで自然の大切さに気付いてくれるでしょう。

“野鳥万歳！ こども達万歳！”と話されております。



2019 年度支部総会報告

(副支部長:青柳良子)

【日時】 2019年5月26日 10:00~12:00

【場所】 本庄公民館 【参加者】 会員 23名

【議事】 (司会 橋本泰博 議長 原秀親 議事提案 副支部長 青柳良子)

・第1号議案 2018年度事業実績及び同決算報告について

※ 提案通りで承認された。決算報告については「25周年記念行事」については一般会計に含めず、別に項目を定めて記載した方がよかったのではないかと、この意見がありました。

・第2号議案 2019年度事業計画(案)及び同予算(案)

※事業計画についても承認されましたが、要望として

① 観察された鳥の名前を羅列するだけでなく、一覧表にしてまとめることはできないだろうか？

② ラムサール条約登録湿地の「新籠：肥前鹿島干潟」は駐車場が狭くUターンも難しい状態なので、県や市へ働きかけはできないか？

との意見がありました。役員会で検討します。

※予算案については 備品費 120,000 は 150,000 の誤りでしたので それに伴っての修正が必要になりました。5ページをご参照ください。申し訳ございませんでした。

・第3号議案 役員体制(案)

※提案の変更がありました。 会計監査 中島由美子→永島博 に。

その他は提案通り承認されました。

以上 支部総会の報告でした。

会員の皆様 今年度も「野鳥たちの環境を守る」ため そして、私たちが野鳥を通して親睦を深め 楽しい会になるよう がんばっていきましょう！

支部総会資料・2019年度予算案の修正分

9, 2019年度予算(案)

1) 一般会計

【収入の部】

項 目	2019年度予算	前年度決算	摘 要
前年度繰越	150,079	294,332	
会費	360,000	356,002	
寄付金	10,000	17,240	
助成金	364,800	107,770	県・市・サントリーより
謝礼	5,000		探鳥会依頼先から謝礼の1割を支部に還元する
観察会参加費	90,000	75,100	
バッジ売上	30,000	14,000	
物資会計より繰入	40,000		
収入合計	1,049,879	864,444	

【支出の部】

項 目	2019年度予算	前年度決算	摘 要
会議費	30,000	21,843	会議場所使用料等
通信費	180,000	207,385	支部報発送・HP管理料等
印刷費	20,000	19,385	支部報・総会議案書等
旅費・参加費	200,000	194,526	財団・九沖ブロック関係会議等
渉外費	35,000	33,698	九沖ブロック・縄文の会・密対連等
備品費	150,000	19,102	双眼鏡購入
消耗品・事務用品費	20,000	25,203	コピー用紙・封筒・インク代等
保護活動費	15,000	14,700	伊万里ツル監視等
普及・調査活動費	200,000	215,708	モデル校指導・環境フェスタ関係
施設費	10,000	0	
探鳥会保険	45,000	40,319	財団加入・損害賠償保険
役員活動費	139,000	139,000	
入会促進費		65,000	入会費キャッシュバックキャンペーン終了
予備費	5,879	1,934	
支出合計	1,049,879	997,803	

2) 物資会計

【収入の部】

項 目	2019年度予算	前年度決算	摘 要
前年度繰越	218,399	256,066	
売上金	200,000	312,285	
雑収入	2	2	
収入合計	418,401	568,353	

【支出の部】

項 目	2019年度予算	前年度決算	摘 要
代金支払い	200,000	198,226	
送金費用	2,500	1,728	
一般会計へ繰出し	40,000		
予備費	175,901	0	
支出合計	418,401	199,954	

3) 受託会計

【収入の部】

項 目	2019年度予算	前年度決算	摘 要
前年度繰越	41,437	41,437	
受託費(県)	150,000	130,000	愛鳥モデル校関係費
受託費(市)	94,800	142,220	カラス調査費
諸収入	0	0	
収入合計	286,237	313,657	

【支出の部】

項 目	2019年度予算	前年度決算	摘 要
モデル校 旅費等	150,000	130,000	加唐島小中学校・東山代小
カラス調査費	94,800	120,780	佐賀市内(2回?)
予備費	41,437	0	
支出合計	286,237	250,780	





各地の観察会報告



■見島探鳥ツアー報告（山口県萩市）

【日 時】 2019年5月1日～3日

【参加者】支部会員 12名（案内役：橋本泰博、加藤芳隆）

【観察された野鳥】キジバト、カラスバト（声）、ジュウイチ（声）、アオバズク、ミサゴ、トビ、オオタカ、カワセミ、ブッポウソウ、ハヤブサ、サンショウクイ、ハシボソガラス、ツバメ、ショウドウツバメ、コシアカツバメ、イワツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、ヤブサメ（声）、センダイムシクイ、メジロ、オオヨシキリ、セッカ、ムクドリ、コムクドリ、アカハラ、シロハラ、ツグミ、ノゴマ、コルリ（声）、ジョウビタキ、ノビタキ、イソヒヨドリ、エゾビタキ、コサメビタキ、キビタキ、ムギマキ、オジロビタキ、オオルリ、スズメ、ツメナガセキレイ、キセキレイ、ハクセキレイ、ビンズイ、タヒバリ、ムネアカタヒバリ、アトリ、カワラヒワ、シメ、ホオジロ、ホオアカ、コホオアカ、キマユホオジロ、カシラダカ、ミヤマホオジロ、シマアオジ、ズグロチャキンチョウ、アオジ、キバラガラ、オオミズナギドリ、ヒメウ、ゴイサギ、アマサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、アオサギ、ムラサキサギ、オオバン、カルガモ、セグロカモメ、ウミネコ、コチドリ、ムナグロ、トウネン、タカブシギ、アオアシシギ、キアシシギ、クサシギ、イソシギ、セイタカシギ、チュウシャクシギ（82種）

【案内役より】

今回はいつものリーダーが不在の中、無事終わることができてほっとしています。見島についてすぐ、八町八反、シーコンボ周辺でたくさんの小鳥たちを見ることができました。シマアオジやズグロチャキンチョウなどの珍鳥もいて、皆で大興奮でした。また、実に愛想の良いオジロビタキの雄がいて、じっくりと観察できました。そして、近くにはマミジロキビタキもいたそうですが、残念なことにうまく見ることができませんでした。

鳥は、1日目が最大の山場で、後は尻すぼみだったのが、ちょっと残念ではありません。そして、去年はキガラセキレイなども出た宇津港横の海岸が不作で、周囲の林なども小鳥の姿は少ないようでした。しかし、なんとキバラガラを撮影した人もいたので、うまく探せば何かいたのかも知れません。

今回の見島観察会は、行き帰りの海も昨年とは大違いに平穏で、島でも天候に恵まれ、珍しい鳥をしっかりと見られたので、楽しい鳥見の旅でした。

【参加者のコメント】（敬称略、イニシャルのみ）

Mz：今回は船の揺れもなく、天候に恵まれて楽しく過ごせた。自分のレパートリーが8種類増えた。

Tn：初めて見島の探鳥会に参加した。着いてすぐに八丁八反でズグロチャキンチョウに出迎えて貰い、その他たくさんの珍しい鳥に出会って大満足の観察会だった。

W：渡りの時期の島嶼には、種類数ともに多くの鳥が飛来し素晴らしいと聞いて

三度目の見島。今回の初日はそれを味わうことができた。経験豊かな諸先輩に指導して頂き、楽しい鳥見の3日間だった。また、出会いを求めて参加したい。
 Tk：10年ぶりの見島だった。多くの渡り鳥を見ることができ、心躍る3日間だった。全てに感謝です。家に帰って、見島の鳥をじっくり見直したい。
 Sz：楽しい3日間だった。来年も行きたいけど……。お世話になりました。
 Ms：5月1日は、素晴らしい渡り鳥の島だった。実施法をもっと工夫したい。
 Sk：鳥と天気にもまれ楽しい3日間だった。支部の方がとても親切で、感謝です。
 N：初日に多数の鳥を見ることができて感激。2日目、3日目は見る鳥が減ってちょっとがっかり。

見島で見られた鳥たち（写真提供：橋本泰博さん、八木ひとみさん）



オオルリ



オジロビタキ



キビタキ



ズグロチャキンチョウ



ツメナガセキレイ



ホオジロハクセキレイ

■東よか干潟（大授搦）観察会報告（佐賀市）

①【日時】 2019年5月6日

【参加者】支部会員29名 一般参加者26名（案内役：田中丸雅雄、加藤芳隆）

【観察された野鳥】カワウ、ダイサギ、アオサギ、クロツラヘラサギ、ツクシガモ、コガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、ハシビロガモ、ミサゴ、ハヤブサ、ミヤコドリ、メダイチドリ、ダイゼン、キョウジョシギ、トウネン、ウズラシギ、ハマシギ、オバシギ、エリマキシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、キアシシギ、ソリハシシギ、オグロシギ、オオソリハシシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、チュウシャクシギ、ズグロカモメ、コアジサシ、ツバメ、ヒバリ（34種類）

【案内役より】

10連休の最終日で県外からの参加者も多く、55名となりました。

前日のハラシギ飛来情報で、ツアー客を含む多くの人が集まる。

本日のテーマは「夏羽のエリマキシギを見よう」 越冬したエリマキシギが夏羽になるまで滞在し、黒、茶、白と様々な模様を楽しめた。

クロツラハラサギの相互の羽繕いも見られ、ハマシギの群れの中にキョウジョシギ、ウズラシギ。 オオソリハシシギの群れの中にオグロシギ。

1万羽を超えるシギ・チドリに皆さん十分に満足されたようでした。 トウネンの群れの中にハラシギを探すが、残念ながら見つかることができませんでした。

①【日 時】 2019年5月19日

【参加者】支部会員17名 一般参加者9名 (案内役：田中丸雅雄、加藤芳隆)

【観察された野鳥】ダイサギ、アオサギ、クロツラハラサギ、シロチドリ、メダイチドリ、ダイゼン、トウネン、ハマシギ、オバシギ、アオアシシギ、キアシシギ、ソリハシシギ、オオソリハシシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、チュウシャクシギ、ハラシギ、ズグロカモメ、ツバメ、ヒバリ、スズメ (21種)

【参加者のコメント】

佐賀市主催の「シギチフェス2019 in 東よか干潟」の一環として、佐賀県支部もブース参加及び、観察会を開催しました。

18日の観察会は雨天のため中止。 19日は小雨の中でしたが、ハラシギが飛来してきているということもあり、朝の観察会には近隣の県だけではなく、大阪、東京、千葉などの遠方からの参加者もあり、観察後にブースにも足を運んでいただきました。 参加者の方からはハラシギのかわいさ、東よか干潟に飛来する、シギ・チドリの種類の多さ、数の多さに大変感動を受けたこと、また機会を作って観察にきたいなどの感想を聞くことができました。

第1回目ということでブースの数も少なめで、天候のせいに来場者もやや少なめの思索的なフェスタとなりましたが、来場者の方から「今後、拠点施設ができることで、このような機会が増え、もっとたくさんの方に干潟の良さ、シギ・チドリの生態を知ってもらえればいいですね。」との声もいただき、ホッとするとともに小雨の肌寒さが少し和らいだ気がしました。 (報告：蒲原留美)

■加唐島観察会報告(唐津市)

【日 時】 2019年5月12日

【参加者】支部会員19名、一般参加者6名 (案内役：宮原明幸)

【観察された野鳥】オオミズナギドリ、イソシギ、カラスバト、アオサギ、ミサゴ、ハチクマ、トビ、ハイタカ、ハヤブサ、ハシブトガラス、シジュウカラ、ツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、センダイムシクイ、サンコウチョウ、コサメビタキ、ヤマガラ、メジロ、イソヒヨドリ、カワラヒワ、ホオジロ (22種)

【案内役より】

加唐島探鳥会、集合場所が呼子と遠いので、はたして



カラスバト
(写真提供：原秀親さん)

参加者あるのか？と心配でしたが意外にも 25 名の方々が渡船場にお見えでした。今回は、カラスバトとミサゴの営巣が見られればと考えてましたが、渡り途中のハチクマ・センダイムシクイ・サンコウチョウ・コサメビタキにも出会えました♪中でもハチクマは圧巻で、50~60 羽の群れで渡って来るのを 3 波も間近で観察出来ました。

■初心者のためのバードウォッチング in 森林公園観察会報告（佐賀市）

【日 時】 2019 年 6 月 2 日

【参加者】 38 名（うち初参加 8 名）（案内役：島田洋）

【観察された野鳥】 カワウ、カイツブリ、ダイサギ、コサギ、アオサギ、カルガモ、キジバト、ドバト、コゲラ、ツバメ、ヒヨドリ、オオヨシキリ、セッカ、エナガ、シジュウカラ、カワラヒワ、ムクドリ、スズメ、ハシブトガラス、ハシボソガラス

【案内役より】 (22 種)

今回の観察会は佐賀県支部と佐賀県立森林公園の共同開催でした。

集合時間は 9 時。集合場所は、公園内の休憩所。すっきりしない空模様でしたが休憩所内はやがて参加者でいっぱいになりました。初参加の 8 人を含めて参加者は 38 人。森林公園の橋本園長さんにも開会のあいさつをしていただきました。観察開始。でも鳥がいない。木の梢にトンボの姿。フィールドスコープでコシアキトンボやサナエトンボを観てもらいました。公園内を歩くうちにカラスやコサギなどが何羽か出てきました。参加の子供たちは元気。スコープを覗いて「みえたみえた」と喜んでもらえました。

嘉瀬川の堤防の上ると、目の前には青々としたヨシ原。オオヨシキリの鳴き声があちこちから聴こえます。今回の観察会の主役です。野球場の外側にあるコンクリートの壁に小さな丸い穴がいくつも並んでいました。その穴はほとんどがスズメの巣となっています。休憩所に戻り「鳥合わせ」。

支部のほうからいろいろなお知らせをして解散としました。

これからも観察会を重ねていきます。多くの方の参加を期待します。

■背振山観察会報告（神崎市）

【日 時】 2019 年 6 月 9 日

【参加者】 支部会員 31 名、一般参加者 2 名（案内役：宮原明幸）

【観察された野鳥】 コジュケイ、キジバト、セグロカッコウ、ホトトギス、カッコウ、トビ、コゲラ、アオゲラ、ツバメ、キセキレイ、サンショウクイ、ヒヨドリ、ミソサザイ、クロツグミ、ウグイス、ヤブサメ、センダイムシクイ、オオルリ、キビタキ、コサメビタキ、エナガ、シジュウカラ、ヤマガラ、メジロ、カワラヒワ、カケス、ハシブトガラス、ソウシチョウ（28 種）

【案内役より】

曇り空で、少し肌寒いほどでした。木々の葉っぱが茂り、なかなか姿の見れない時期ですが、オオルリ・ホトトギス・アオゲラは見せてくれました。

今回のハイライトは、背振頂上駐車場で聞いたセグロカッコウの独特の声でした。



皆さんからのおたより



●「この時期の鳥たち 2019 その4」・・・山澤 健一さん（茨城県神栖市）

前号、コウノトリのお話の続きです。

その後5羽のうち気まぐれな「きずな」が離脱して4羽となり、巣落としされた鉄塔に再度巣作りを始めたが、今度はカラスが巣を襲い巣を落としてしまった。

同じ鉄塔に巣作りしたことで電力会社が業をにやしたのか、そこにハヤブサに模したダミーを付けた（風が吹くと風力計みたいに回転する）今度はダミーを付けた鉄塔には造巢しないが、別のそばの鉄塔に造巢を始めた。しかし途中半ばで自ら放棄した。

このことより、今シーズンの繁殖をあきらめたみたいで、来年の繁殖を期待したい。

4羽となり2羽+2羽で行動すると思っていたら「翔と未来」はほぼ寄り添っているが「ヤマトと歌」はそれぞれで動いている。「翔と未来」に「歌」が接近でもしたら「未来」が激しく追い返していた。6月に佐賀に行く前の6/11にそれぞれ確認したが、6/22に戻ってみると餌場が変わったのか全く見なかった。その後7/23に見ることが出来た。餌場が変わったよりも場所が変わったのかも？

野田市のHPには「りく」という平成30年生まれの個体が2/22現在伊万里市に居ると記載がある。野田市放鳥の個体には位置情報確認用のGPSが付いているが、この個体のみ予算の関係か付いていない。佐賀に行ったときに探そうと思ったが2/22では情報が古く伊万里市に居ないかもしれないし、県支部でも情報を持っていないし、あきらめました。GPSは付いていませんが、足環の色でのみ確認できます。



コウノトリ



ハヤブサのダミー

●「ケガをしたハヤブサ」・・・原 秀親さん（みやき町）

7月15日夕方、佐賀から帰るときに東脊振の「道の駅 山茶花千坊館」の南から入る九千部山横断道路を歩いて帰っていました。その道沿いにハヤブサが道路を歩いていました。止まって様子を見ると、右の羽を痛めて歩くとき少し垂れていました。

これはたいへんだ、助けなきゃと思ったのですが、どうしていいかわからず見ていましたが、急に山の中に入って



行きました。動物病院をやっている知り合いがいるので見せたいと思いましたが、網もなく、捕まえることができず、逃げられてしまいました。翌日網を持ってその辺りを探しましたが、見つけれませんでした。



有明海の満潮時刻 (六角川観測塔)



※潮高 5~6m前後、午前 7 時頃からお昼頃に満潮を迎える日時を掲載しています。

	時刻	潮高 (m)		時刻	潮高 (m)
8月1日	9:05	5.6	9月1日	10:29	6.0
8月2日	9:54	5.7	9月2日	11:11	5.9
8月3日	10:41	5.8	9月3日	11:50	5.7
8月4日	11:24	5.7	9月11日	7:21	4.8
8月5日	12:05	5.5	9月12日	8:00	5.1
8月6日	12:48	5.2	9月13日	8:36	5.4
8月14日	8:15	5.1	9月14日	9:10	5.5
8月15日	8:54	5.3	9月15日	9:43	5.6
8月16日	9:30	5.4	9月16日	10:15	5.6
8月17日	10:02	5.5	9月17日	10:45	5.5
8月18日	10:33	5.4	9月18日	11:15	5.3
8月19日	11:03	5.3	9月19日	11:44	5.1
8月20日	11:32	5.2	9月26日	6:55	5.0
8月21日	12:03	4.9	9月27日	7:51	5.5
8月28日	7:05	5.0	9月28日	8:42	5.9
8月29日	8:02	5.4	9月29日	9:29	6.1
8月30日	8:55	5.8	9月30日	10:13	6.1
8月31日	9:44	6.0			

秋の渡りの季節で、干潟は賑やかになります。この表を利用して、ベストの時間帯にお出かけください。

※支部ホームページに詳しい潮汐表が掲載されています。

満潮時刻と潮高をたしかめてから行こう！

■ 東よか海岸

潮高 5.0m 満潮の2時間前くらいがベスト！

■ 鹿島新籠海岸他

潮高 4.0m 満潮の1時間前後がベスト！

満潮時には、残された干潟に鳥が集まり、近くで見やすい状態になります。ただし、小潮だと遠すぎるし、大潮になると干潟が水没してしまって、鳥が移動してしまいます。)





皆さんからの野鳥&生きもの情報

■加藤 芳隆さん（上峰町）

5月19日 【東よか干潟】 ヘラシギ夏羽 2羽

6月22日 【佐賀市】 ヤマセミ 3羽、カワセミ 2羽、カワウ、ヒヨドリ、ウグイス、リュウキュウサンショウクイ、ヤマガラ、カワラヒワ、ホオジロ

6月23日 【脊振山】 ヤマドリ、ミソサザイ、カケス、ホオジロ、ハシブトガラス、ウグイス、ヒヨドリ、カワラヒワ、ホトトギス、キセキレイ、ヤブサメ、ソウシチョウ

6月30日 【脊振山】 クロツグミ、ヤブサメ、トラツグミ、ウグイス、キビタキ、ホオジロ、センダイムシクイ、ヒヨドリ、カッコウ、コジュケイ、ハシブトガラス、ソウシチョウ

7月7日 【脊振山】 カケス、ホトトギス、キビタキ、カワラヒワ、キジバト、ホオジロ、シジュウカラ、ウグイス、ヤブサメ、トラツグミ、ソウシチョウ

7月13日 【佐賀市】 アオバズク

7月13日 【神埼市】 ケリ 6羽

7月18日 【佐賀市】 アオバズク 水ものがたり館のアオバズク雛 2羽が巣立ち。3羽目も夜巣立ちしたそうです



ヤマセミ



アオバズク



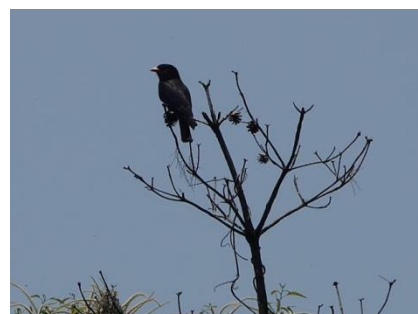
アオバズク巣立ちピナ



ケリ

■島田 洋さん（佐賀市）

5月22日 【上峰町・鎮西山】 ブッポウソウ



■馬場 順一さん（鳥栖市）

5月22日 【鳥栖市・朝日山】コサメビタキ ぐぜり鳴き、キビタキ

6月3日 【鳥栖市弥生ヶ丘町・東公園】キビタキ、ホトトギス、エナガ、ヤマガラ、シジュウカラ、カワラヒワ

6月13日、22日 【樫原湿原】キビタキ、カワセミ その他トキシソウ、ウツボグサ、ミヤコグサ、カキラン、ヒツジグサ、オカトラノオなどの植物、ショウジョウトンボ、イトトンボ類、ハッチョウトンボなど



コサメビタキ



トキシソウ



カキラン



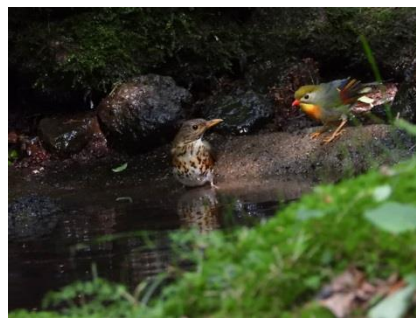
ハッチョウトンボ♀

■八木 ひとみさん（佐賀市）

6月22日 【雲仙あざみ谷】クロツグミ、ヤブサメ、クロツグミ幼鳥、キビタキ、クロツグミ♀、ソウシチョウ、オオルリ
次から次へと鳥さんが現れて、あっというまの4時間でした。



オオルリ



クロツグミ♀とソウシチョウ



ヤブサメ

■原 秀親さん（みやき町）

7月18日 【みやき町】ヤマセミ 中原大倉団地のクリーク沿いの道路のガードレールにヤマセミが止まってエサ取り。





近隣地区の観察会情報

日本野鳥の会本部HPにも最新の探鳥会情報
がありますよ！ → <http://www.wbsj.org/>

■日本野鳥の会 福岡支部 (参加費：会員 100 円 一般 300 円 中学生以下無料)

日時：8月4日(日)、9月1日(日) 9:00~12:00 (定例探鳥会)

場所：福岡市・今津、雨天中止 / 集合：9:00 玄洋高校北西の端道路

日時：8月6日(火)、9月3日(火) 10:00~12:00 (定例探鳥会) **集合時間にご注意を！**

場所：春日市・春日公園、雨天中止 / 集合：10:00 第5駐車場近くの音楽堂ステージ側

日時：8月10日(土)、9月14日(土) 9:00~12:00 (定例探鳥会)

場所：福岡市・大濠公園、雨天中止 / 集合：9:00 公園ボート乗り場前

日時：8月11日(日)、9月8日(日) 9:00~12:00 (定例探鳥会)

場所：福岡市・和白海岸、雨天中止 / 集合：9:00 JR 和白駅前の和白公園

日時：8月18日(日)、9月15日(日) 8:00~11:00 (定例探鳥会) **集合時間にご注意を！**

場所：筑紫野市・天拝山、雨天中止 / 集合：天拝山歴史自然公園水上ステージ

日時：8月25日(日) 8:00~11:00、9月22日(日) 9:00~12:00 (定例探鳥会)

場所：福津市・久末ダム、雨天中止 / 集合：久末ダムの多目的広場横の駐車場

■日本野鳥の会 筑後支部 (参加費：会員&高校生 100 円 一般 200 円 中学生以下無料)

日時：9月8日(日) 9:00~12:00 (定例探鳥会)

場所：高良山(久留米市) / 集合：9:00 久留米市御井町・高良下宮社

日時：9月22日(日) 9:00~12:00 (定例探鳥会)

場所：大牟田市・濃施山公園 / 集合：9:00 濃施山公園内すいせん橋

※お問い合わせは各支部のHPへ 福岡支部 <http://hachikuma3.blog.fc2.com/>
筑後支部 <http://grasbeak.blog.fc2.com/>

mini photo gallery

(撮影：八木ひとみさん、馬場順一さん)



ノジコ



エゾビタキ



ホオアカペア

～野鳥さが原稿募集中～

①詩歌・句・イラスト募集！ 皆様の作品をお待ちしています。気軽にご参加ください。

②投稿・ご意見などをお寄せください。(編集部：馬場順一)

〒841-0053 鳥栖市布津原町 61 A12-11 携帯：090-5084-2649

(Eメール) f_baba841@ybb.ne.jp





観察会会場までの案内

交通手段が無い場合は、担当者までご連絡を！

①8月25日 ③9月8日 佐賀市・ツバメのねぐら



②9月1日 ⑥10月13日 佐賀市・東よか干潟



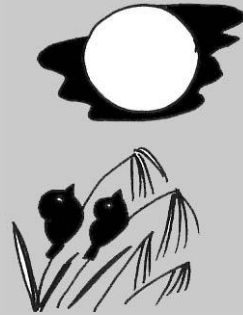
④9月22日 国見岳(伊万里市)



⑤9月23日 鏡山(唐津市)



⑦10月20日 佐賀市・森林公園





観察会などのご案内 (2019年8月末～10月)

①8月25日(日) ③9月8日(日) ツバメのめぐら観察会(佐賀市)

[時間&場所] 18:00 大詫間公民館
[担当] 永島 博さん(佐賀市) 090-1360-8940
[見どころ] 春から夏にかけて巣立ったツバメの若鳥たちが集団で休む川辺のアシ原を観察します。

④9月22日(日) 国見山・ハチクマの 渡り観察会(伊万里市)

[時間&場所] 09:00 有田町山本の国見湖畔公園の上段側の駐車場(支部の幟を立てます)
[担当] 馬場 清さん(嬉野市) 090-1084-3852
[見どころ] 越冬地に向け渡っていく「ハチクマ」を観察します。黒髪山を守る会との共催です。

⑦10月20日(日) 初心者のためのバードウォッチング in 森林公園(佐賀市)

[時間&場所] 09:00
佐賀市久保田町 県立森林公園・北側駐車場
[担当] 島田 洋さん(佐賀市) 090-2393-1286
[見どころ] そろそろ渡り終える夏鳥と、早い渡りの冬鳥が混在! 経験豊富な野鳥の会リーダーが、野鳥の見つけ方や生態を丁寧に説明します。

②9月1日(日) ⑥10月13日(日) 東よか干潟(大授瀬)観察会(佐賀市)

[時間&場所] (9/1)08:00 (10/13)09:00
佐賀市東与賀町の東よか干潟展望台
[見どころ] 9月は秋の渡りの季節です。繁殖地から越冬地に向かう途中のシギ・チドリを観察します。10月は越冬のために訪れた、シギ・チドリ、クロツラヘラサギ、ズグロカモメを観察。

⑤9月23日(祝) 鏡山・ハチクマの渡り観察会(唐津市)

[時間&場所] 08:00 唐津市鏡山の山頂駐車場
[担当] 宮原 明幸さん(佐賀市) 090-2507-7085
[見どころ] 渡りのピークを迎えたハチクマ&ハイタカ、アカハラダカ、オオタカなど猛禽類。穏やかな天気になりますように。

※観察会のお問い合わせは、佐賀県支部 web サイト(ホームページ)の「お問い合わせ」よりメール、又は佐賀県支部携帯電話(080-1786-8452)へ連絡して下さい。

共通事項

- ① 資料代、保険代として100円頂戴しています。
- ② 雨天中止。(前夜 18:55 のNHK 天気予報で降水確率 50%以上の場合、原則として中止)
- ③ 集合に遅れる時は早めに担当者に連絡し、会場に不慣れな場合は、必要な指示を受けて下さい。
- ④ 帽子、雨具、水筒などは適宜ご持参ください。
- ⑤ 場所や交通手段、便乗の可否などのお問合せは各担当か事務局まで。

「野鳥さが」 ～日本野鳥の会佐賀県支部 会報～
公益財団法人 日本野鳥の会 〒141-0031 東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル
電話 03-5436-2620(代) FAX 03-5436-2636

日本野鳥の会佐賀県支部 支部長：宮原明幸 (☎ 090-2507-7085)
事務局：島田 洋 (☎ 090-2393-1286)
支部 web サイト <https://www.yacho-saga.org/>